



# 工業簿記

【第5回】材料費の計算

経済学部 山根陽一

1

- 前回は、皆さんが作成した例に沿って、勘定連絡図を作成してもらいました。
- そして、材料費の金額について、単価×消費量で計算するよね、単価の計算には先入先出法や総平均法などがあったよね、という話をしました。
- さらに、総平均法の場合、単価の計算が月末にならないと計算できませんね、さあどうしましょう。

# 材料費の計算

2



- で、終わるところを時間があつたので、予定価格を使用して計算する方法、予想の価格と実際の価格が異なつたときにどのように会計処理するのかをみました。
- 予定価格は、200円/kgで75kgで計算し、実際の価格が199.986...円/kgだった場合

- 消費の仕訳

仕掛品	15,000	材料	15,000
-----	--------	----	--------

- 購入の仕訳

材料	14,999	現金	14,999
----	--------	----	--------

# 材料費の計算

3



- 1円、ズレとるやないか！どないすんねん！

- こんな仕訳で処理します。

材料                    1                    **材料消費価格差異**    1

※1円安く済んだという意味(有利差異・貸方差異)

- 材料消費価格差異は、月末に売上原価に振替えます。

材料消費価格差異    1                    売上原価            1

※予定価格で計算した売上原価より1円安く済んだという意味

# 材料費の計算

4



- 予定価格の話はこのくらいにして、イレギュラーなケースはまだあります。
- 思い出してください。商業簿記のときに、商品が実際の数量と帳簿の数量が異なるときがありましたよね？
- そう、棚卸減耗です！

# 材料費の計算

5

- 前回、先入先出法や総平均法での在庫の計算をしてもらいました。そのときの帳簿在庫数量は3kgでした。

- 実際に棚をみると、1kgしかなかったら！

- 2kg消えた！ ※予定価格:200円/kg

棚卸減耗費	400	材料	400
-------	-----	----	-----

- 棚卸減耗費は間接経費！

製造間接費	400	棚卸減耗費	400
-------	-----	-------	-----

# 材料費の計算

6



- まだまだ続きます。
- 思い出してください。商業簿記で固定資産(商品や建物、有価証券など)を購入する際に、付随費用というものがありません。
- そう、購入代価(本体の値段)以外にかかる手数料や運賃などの費用のことです。
- もちろん、材料を購入する際にもかかります。
- これらの付随費用のことを**材料副費**と呼びます。

# 材料費の計算

7

- 小麦粉200円/kgを75kg購入に際し、引取運賃1,000円を現金で支払った。

材料副費	1,000	現金	1,000
------	-------	----	-------

- 材料に振替えます。

材料	1,000	材料副費	1,000
----	-------	------	-------

- と、材料副費は材料に含めるのですが、  
またしても問題が...

# 材料費の計算

8



- 材料副費には、買入手数料や引取運賃など、材料が到着するまでにかかるもの(外部副費)と購入事務や検収費、保管料など、到着後にかかるもの(内部副費)があります。
- そして、外部副費は到着までに金額がわかるのですが、内部副費は購入後にかかる費用(保管費用など)なので、消費するまで金額が確定しないのです。
- さあ、どうしましょう。
- 予定価格を使いましょう。

# 材料費の計算



- 小麦粉200円/kgを75kgを掛で購入し、材料副費については購入代価の5%を予定配賦している。

材料	15,750	買掛金	15,000
		材料副費	750

- 当月の材料副費1,000円を現金で支払った。

材料副費	1,000	現金	1,000
------	-------	----	-------

- 材料副費勘定の貸借があってない！
- さあ、どうする？

# 材料費の計算

10



- 予定と実際の差額は、差異勘定で処理します。
- 今回は...、**材料副費差異**です。

- 予定と実際の差額を材料副費差異で処理します。

材料副費差異            250    材料副費            250

※予想より250円多くかかったという意味(不利差異・借方差異)

- 材料消費価格差異と同様に、差異は月末に売上原価に振替えます。

売上原価            250    材料副費差異            250

※予定価格で計算した売上原価より250円高くついたという意味

# 材料費の計算

11



- さて、それでは少し複雑になってきたところで、  
今日もみなさんに考えてもらいましょう。
- 今日は、私の考えてきた材料の消費(予定価格)、材料副費の予定配賦、棚卸減耗等の取引を仕訳してもらいます。
- 是非、あわせて勘定連絡を完成させてみてください。
- この取引の勘定連絡図が完成できるほどの実力があれば、材料費の計算は完璧だと思います。

# 材料費の計算

12



1. 直接材料を70kg消費したが、月末にならないと実際の単価がわからないため、予定価格205円/kgで処理した。

仕掛品	14,350	材料	14,350
-----	--------	----	--------

2. 材料75kgを200円/kgで掛で購入し、材料副費については月末にならないとわからないため、購入代価の5%を予定配賦している。

材料	15,750	買掛金	15,000
		材料副費	750

3. 月末になり、当月の材料副費1,000円を現金で支払った。

材料副費	1,000	現金	1,000
------	-------	----	-------

## 材料費の計算

13



4. 期中に予定配賦した材料副費と実際に支払った金額の差額を材料副費差異で処理した。※不利差異

材料副費差異	250	材料副費	250
--------	-----	------	-----

5. 月末になり、材料の实地棚卸を実施した結果、帳簿棚卸高5kgに対し、实地棚卸高は3kgであった。2kgの棚卸減耗が生じたので処理した。

棚卸減耗費	410	材料	410
製造間接費	410	棚卸減耗費	410

# 材料費の計算

14



6. 月末になり、材料の単価が210円/kgで確定したので、消費した際に予定価格で処理した分(+棚卸減耗分)の材料の予定価格と実際価格の差額を材料消費価格差異で処理した。※不利差異

材料消費価格差異	360	材料	360
----------	-----	----	-----

7. 月末ということで、各差異勘定を売上原価勘定に振替えた。

売上原価	610	材料副費差異	250
		材料消費価格差異	360

# 材料費の計算

15